

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム菜の花 しのろ館2階 令和8年2月12日 札幌市 送信提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアに行き詰った際、理念を見返し、方向性を決定するなど、菜の花のケアの根幹として実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の集まり(秋桜会・柏葉荘・ケア施設町内会)に参加し、専門職、地域住民問わず、共に活動ができるよう交流を実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ(R7.8まで)に利用者様と一緒に参加している ・地域と繋がりがあり、十分に出来ていると思う 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	対面での会議に加え、対面参加できないご家族へも書面でご意見が伺えるように会議を開催。頂戴した意見を基に行事に繋げる等、サービス向上に活かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを報告し、対策を考える中で、ケアの質の向上を図っている ・定期的開催しており、十分に出来ていると思う 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に一度、入居状況の報告や札幌市の集団指導へ参加。介護に関するアンケートへの協力を実施。地域包括支援センターから運営に関する意見を伺い、連携を築いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの方が運営推進会議に参加し、情報を共有、運営している ・十分に出来ていると思う 		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者を含めた菜の花全館の管理者会議にて、3ヶ月に1回(5月、8月、11月、2月)身体拘束適正化委員会におけるテーマを発信し、管理者がその内容を全職員へ伝達し委員会を開催している。身体拘束に関する研修なども年2回以上行っている。玄関の施錠は夜間のみ防犯の為にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・十分に出来ているが、今後も向上心を持って取り組んで頂きたい
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者を含めた菜の花全館の管理者会議にて3ヶ月に1回(5月、8月、11月、2月)身体拘束適正化委員会と共に虐待防止委員会を開催している。職員は虐待について学ぶ他に自身のケアについて振り返る事で虐待防止に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・十分に出来ているが、今後も向上心を持って取り組んで頂きたい

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年度ごとに研修スケジュールを作成し、各研修をおこなっている。該当研修は12月に予定し実施。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は法人における営業担当者もしくは管理者が書類をもとに口頭にて契約内容や解約手順を説明している。また、管理者は、疑問や不安等があれば、都度対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相談窓口の設置、運営推進会議等苦情や意見や要望を口答や書面にて、いつでも表明できるようにしており、その内容を運営に活かしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・家族も様々な意見を言える様な雰囲気を作って下さっていると感じる ・都合で参加が出来なく申し訳なく思っている	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は定期的に個人面談を実施し、職員からの意見や提案を日常的に聞けるようにしている。それらを毎月の法人内管理者会議にて、代表者へ伝えている。また、直属以外の窓口へ相談ができるよう各相談窓口も設置している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人として各職員が向上心を持ち、就業できるよう、人事考課システムを基に個々の評価を行っている。また、勤怠管理、介護システムを導入し、業務をICT化する事で効率を図り、事業所においては風通しの良い、働きやすい職場環境を整えている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居を決めた大きな要素として、職員の定着状況をインターネットの公開情報で調べ、近隣のGHと比較し、菜の花の状況が圧倒的に安定していた為、決め手の一つとなった	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の職員会議で各研修を実施しているのに加え、個々の実績、力量、意欲に応じ、法人負担で資格取得の支援を受ける事が出来る仕組み、法人内外で研修参加が出来る仕組みがある。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・人員不足という事でなかなか大変だと思います。受講する為のアイデアが必要だと思います ・本項目は、家族側での評価は難しい	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	専門職の方が集まるケア施設町内会への参加や北区管理者連絡会、児童福祉施設、有識者の方がホームの運営推進会議へ参加して頂くなど、ネットワーク作りを行い、サービスの質の向上させていく取り組みを行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々、入居者様と一緒に過ごす時間を大切にしている。出来る事の継続の為、残存機能を活かした手伝い、毎日のレク、季節行事を行っており、関わりを持つ事で共に過ごす関係を築いている			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族はもちろん、ご家族と協力し、友人、仲間等、馴染みの関係者等が気兼ねなく訪問が出来るようになっている。	これまで馴染んできた通院などが希望により継続できる様にしている。また、旧来の友人との交流が出来る様にしている		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症の症状からはっきりと意向を把握する事が出来ない場合でも、毎日の会話、生活歴などの情報シートを参考にし、関わりを持つ事で意向の把握に努めている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスで、その方の暮らし、課題を見直し、チームで方向性を決めている。また、ご家族の思いが反映出来る様、意向の把握に努めている。	・日々の記録から本人の希望、課題を整理し、ヒヤリハットとも合わせてケアを実施している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・家族に提示される介護計画をみて、評価できると感じる
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護システムにて個別記録の管理を行っている。同システムを活かし、職員間の共有、時系列からの変化を基に、介護計画の見直しを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・新しい事を取り入れる事は、労力を必要とするが、上手く活用できる様、取り組んでほしい
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の嗜好に合わせたレクの提案、実施をしている。また、既存のサービスに捉われない様、外部の意見に耳を傾け、支援を行っている。今年度は「注文を間違えるレストラン」「押花教室」「藍染教室」に参加した。	・本人の希望、課題から実現をする為に工夫をしている		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域を活かした行事を開催したり、入居者様自身が認知症カフェや藍染教室等を通じ、地域交流が行えるよう支援している。	・地域の豊かな自然を取り入れた支援を実施している		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	往診医療以外の受診は基本的にご家族に依頼している。受診に際しては事前の相談、情報を提供している。必要に応じ、同行支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族を交えながら医療機関と連携を図る事で、入居者様が入院した際でも安心できる様、努めている。退院時も同様に、ご家族、医療、グループホームが連携し、退院受け入れが出来る様、働きかけを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・医療情報について必要な情報を適宜、連絡頂いており、安心できている ・これからも医療との連携を高める活動を継続してほしい

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化した場合や終末期のあり方について、意思確認を入居時に行い、その後は一年に一度、実施している。日常生活に変化が見られた際や重度化した場合は、主治医とご家族も交えて、話し合う機会をもち、方針を共有できる場をグループホーム主体で設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居が決まったタイミングで管理者より丁寧に説明を頂いている ・これまでの経験を活かした支援をお願いしたい
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応についての研修を4月に実施している。また、事故の振り返りを毎月実施したり、フローチャートを職員が良く目にする場所に掲示する等、各職員が初期対応出来る様、研鑽している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練(昼夜別想定)の火災、地震)を実施している。また、各BCP(事業継続計画)を策定し、訓練、研修を行っている。実際に発生した際には、近隣の方にも避難の協力を得られることになっており、避難場所も決まっている。災害時協力連携施設との取り組みを始めている。	・避難訓練や地域との協力体制が作られており、十分に出来ていると思う ・災害別のマニュアルを作成し、対策を立てている。また、避難所に於いて、認知症の人の症状が理解されるよう努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域を含めた災害対策に期待したい
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の性格や考え方を尊重し、その方にとって適切と思われる支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護職員も人なのでストレスもあると思うが引き続きお願いしたい
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間や就寝時間を始め、その方の暮らしのペースを尊重し、可能な限り希望に沿っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理をユニット内で行う事で感じられる匂い、音、雰囲気などを大事にし、入居者様自身も、準備や片づけに参加頂く事で食事が楽しくなるよう支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・厨房と共用スペースの配置がとても良いと感じている
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6カ月に一度、口腔・栄養スクリーニングを実施しその方の状態を把握。食事形態や嗜好を考慮し、栄養状態が保つ事が出来る様働きかけを行っている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、その方に応じた、口腔ケアを実施。必要に応じて訪問歯科の利用、治療等を活用し口腔内の維持に努めている。また6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングを実施することで状態の確認を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・その方々にあった適切な対応が出来ていると思うので引き続きお願いしたい
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アセスメントを基に個々に応じた排泄形態を提案し実施。トライ&エラーを繰り返し、自立支援を行っている。その時の状態にもよるが、全員がトイレで排泄できる様に支援をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・引き続きその方々にあった支援を継続して欲しい
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	平等性を保つため曜日は決めている。嫌な気持ちにならないで入浴を楽しむ事が出来る様、声掛けや入浴時間、タイミング等、試行錯誤しながら、支援を行っている			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝時間や休息の時間は決めておらず、個々のペースで休息、就寝ができる様に支援をしている。また、いつでも休息が図れるようにソファを配置したり、居室で休むことが出来るようになっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処方薬の情報はいつでも職員が確認できるように保管、記録がされている。また、薬の変更時は記録にて共有を図っている。症状の変化について医師へ情報提供し、治療に活かしている。また、服薬ミスが起こらないように服薬支援システムを導入している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・投薬内容に変更がある場合等、適宜に連絡、相談を頂いている
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の生活歴、嗜好に合わせて、一人ひとりがホームで力を活かし、楽しむ事が出来るよう、ケアプランを作成し支援を行っている。	・食器拭きや、掃除の手伝い等、本人のADLに配慮しながら、できる役割を担ってもらっている		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	散歩や喫茶店への外出等、戸外に出かける機会を増やし、日常的な外出支援に繋げている。また、ご家族との外出も積極的に行えるよう協力を行っている。しかし人員上、難しい日も多かった。	・本人の外出希望が叶えられるように人員配置に配慮しているが実現が難しい		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お金を使用する機会はなく支援はおこなえていない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自ら電話することは認知症の症状より難しいが、ご家族からの入電時や職員が電話をする際に取り次ぎ、ご本人と話す機会を設けている。また、その方の生活リズムを事前に伝え、より良い状況で話ができるように心掛けている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が安全、安心に過ごす事が出来る様、その時の状況に応じてレイアウトを行っている。また、入居者様と共に季節の装飾を作り、飾っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・訪問時に、共用スペースでの入居者様の方々の過ごし方を拝見して、皆さんリラックスし、楽しく過ごしているように感じる
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に意向の確認を実施し、意向に沿った暮らしができるよう努めている。表出が難しい場合でも、生活歴や、その方の言動より推察し、その人らしく生活が送れる様支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の希望を承った段階より各ツールを活用し、様々な視点から課題、望みについて協議、必要な支援をまとめケアプランを作成している。また、これらは1年ごとに更新を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康状態に変化が見られた際は、かかりつけ医に相談、指示をもらい支援を行っている。また、それが常態的となった際には、往診医、ホーム、ご家族が協議する場を設け、方向性を定めている。法人内の看護師による体調確認を週1回実施し、医療的な助言も受けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・病状変化に伴う医療内容の変更、追加など、適宜、ご説明を頂き、安心して任せる事ができています
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の希望を承った段階より各ツールを活用し、色々な視点からこれまでの暮らしを実現するために必要な支援を模索し実施している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の段階よりご家族に依頼し、馴染みの物や家具、写真等を居室に置く事が出来るよう働きかけを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居時に管理者より説明があり、ご本人やご家族に馴染みの物を準備し、環境整備を行っている

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り、戸外に出かける機会が作れるように働きかけを行い、同法人内のグループホームと夏祭りを共催するなど実施しているが、特に突発的な希望に至っては支援が難しい状況であった。	・本人の希望、課題に沿って支援しているが、状況によって応じられない事がある		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症の症状より出来る事、出来ない事、支援を受ける事で出来る事を職員は把握し、出来ることを継続支援出来るよう努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	支援全般を画一的にする事なく、その方に合った支援を行っている。活動においても同様で、その方の嗜好に沿った活動を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・外部の行事(注文を間違えるレストラン等)にも参加させて頂き、本人も満足している様子で助かります
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症カフェや秋桜会(地域の集まり)、児童養護施設と関わりを継続的に持ち、交流が出来るように働きかけを行っている。	・認知症カフェと一緒に参加したり、計画性のあるものに対しては対応が出来る様努めている		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新しく入居された方が多くを占める中で、まだまだ生活が安定していない方も多いが、生活の課題、生活の質の向上を図る取り組み等を確実に行う事で成果は見られている。入居者様自身もそれぞれが楽しんだり、安心したりする事が出来ている。今後も着実に取り組みに行い、よりよい日々を送る事が出来る様、支援を行う必要がある。	・新規入居者は段階を踏んで職員や地域の人と馴染めるように支援している。また、本人、ご家族の意向をよく理解し、実現できるよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ面会に行っても穏やかに過ごす母を見て、大変感謝しています ・自宅にいた時は一日中呆けている事が多かったが、菜の花では表情も生き生きとしていると感じる